

病棟名：10 東病棟

病床数：27 床

スタッフ人数：師長 1 名・副師長 2 名・看護師 23 名・アシスタント 2 名・事務アシスタント 1 名

男性看護師：2 名

部署の雰囲気：

10 東病棟は若いスタッフが多く雰囲気も明るい病棟です。

病棟の先輩は優しく分からない所を一つ一つ丁寧に教えてくれるので、とても相談しやすく安心して働くことができます。

10 東に入院してくる患者さんは抗がん剤治療目的で来られる方が殆どで、不安の声も多く聞かれます。患者さんに少しでも安心して入院生活を送って頂けるように、不安を傾聴したりスタッフ間でコミュニケーションをとり、日々相談をしながらお互いが協力し合って業務へ取り組んでいます。

部署の自慢できること：

10 東病棟は白血病や悪性リンパ腫などの造血器疾患の患者さんが多く治療されています。

抗がん剤や輸血を取り扱う頻度が多く、抗がん剤・輸血の知識や手技は他のどの部署にも負けないくらいにスキルを得ることができます。

病棟にはクリーンルームも兼ね備えており、感染予防に対する設備も整っています。

治療には長期間を要する患者さんもいて、一人一人にゆっくりと向き合って看護が行える病棟です。

教育体制も整っていて、忙しい中でも時間をかけ、丁寧に新任者指導を行っています。

スタッフからのメッセージ：

スタッフ全体の仲が良く、どんなに忙しい時でも声を掛け合いサポートしながら最良の看護を提供しています。後輩育成にも力を入れており、不安が自信へ置き換わるような指導体制を整えています。ぜひ一緒に働ける日をお待ちしています。

師長(管理者)からのメッセージ： 藤本俊文

モットー・大事にしていること：「今日も良い日だ！」

勤務開始時に、この言葉をかみしめながら仕事をしています。

がんセンターに入院される患者さんは病気と向き合いながら前向きに治療を受けられています。

痛みやつらさを感じることも多く、不安に感じることも多い毎日です。それでも楽しいことや嬉しいことが一つでも訪れるように過ごしていただきたいと願っています。

10 東病棟、看護師長の藤本 俊文です。

10 東病棟は血液内科、腫瘍内科、放射線科の混合病棟です。ユニット名はがんセンターです。名称のとおり入院患者さまはがんと闘病されている方が多く占めています。

患者さんの年齢層も 10 代から高齢の方まで幅広くいらっしゃいますが、近年は高齢化が進んでいます。

「がん」というと怖い、治らない、痛いなどのイメージを持たれる方も多いかもかもしれません。しかし、治療は大きく進歩しており、長期に元気に過ごされる方も多く、痛みに対しても適切に対処を受けて日常生活を送られる方も多くみられます。

私たちの病棟では、治療を受けることを選択された患者さんに対して、治療介助、看護、在宅への支援を行います。

自慢の看護スタッフは温かく、優しく、穏やかです。

患者さんのことを第一に考え、つらさや苦しみを最小限にできるようにしたいと考えています。

悩み事や困り事がありましたら、遠慮なく声をかけて下さい。

これから看護師を目指す皆様へ

県立中央病院には、様々な診療科があり、病棟も臓器別・疾患別に分かれています。

しかし、患者さん一人ひとりを全人的に看ることが出来るのは看護師が一番であると自負しています。

病気と向き合う患者さんの支えになりたいと思いながら毎日看護をしています。

どうぞ一緒に学び、成長していきましょう。

